



富川国民健康保険診療所閉所のお知らせ

当診療所は、平成29年10月に開所以来、5年8か月の間、診療を続けてまいりましたが、令和5年5月26日をもって閉所することになりました。

突然のことでご迷惑をおかけしますが、何卒、ご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。

富川国民健康保険診療所 ☎ 01456-2-0340

旧日高門別駅が賑わいました

2月11日、日高町観光まちづくり協会（上田守会長）主催の「駅×灯×グルメ祭り」が旧日高門別駅で行われました。

会場には、JR日高線で使用された座席やレールカート、新たなウマ娘パネルが設置されたほか、日没時からはホームや線路がライトアップされ、来場者は写真撮影など、思い思いに楽しんでいる様子でした。

グルメコーナーでは、特産品などの販売が行われ多くの人でにぎわいました。



イベント開始早々から多くの人を訪れました



晴天の中、おいしいメニューを堪能しました

スキー場で多彩な味を楽しむ

2月4日～5日の2日間、スキー場フェスティバル実行委員会主催の物販イベント「味の市フェスティバル」が3年ぶりに開催されました。

会場では、おにぎりやラーメン、たこやきなどのメニューがテントブースと移動販売車により販売され、延べ900人の来場者が各店自慢のグルメを楽しみました。

日頃の利用に感謝 ありがとうフェス

2月26日、スキー場フェスティバル実行委員会主催のスキーシーズン終盤の定番イベント「ありがとうフェスティバル」が4年ぶりに開催されました。

町特産品が当たる抽選会やスノーラフティング無料体験のほか、恒例の子ども宝探しなどが行われ、スキー場リフト乗車数が今シーズン最高を記録するほど、多くの方にご来場いただきました。

また、飲食店の利用で日高町ウマ娘カードを配布する企画も行われました。



豪華景品を目指してお宝探し



多くの接戦が繰り広げられました

老人クラブ カーリンコン交流大会

2月14日、日高町老人クラブ連合会カーリンコン交流大会が門別総合市民センターで行われ、各老人クラブから約60人が参加しました。

カーリンコンは、ルールも簡単で、誰もがすぐに楽しめることから、近年、町内の老人クラブで親しまれています。3人1組になり、目標物をめがけて円盤を投げ合う競技です。

健康の保持も期待でき、対戦を通じて会話ははずみ充実した交流大会となりました。

JA門別 黒毛和牛去勢素牛 第1位

令和4年度南北海道家畜市場の年間統計において、門別町農業協同組合（日高町和牛改良組合 伊藤俊介組合長）販売の去勢素牛が市場取扱農協順位で第1位となりました。

門別町農協地区の和牛繁殖農家の日頃の管理や努力により輝かしい成績を収められました。今後も組合員皆様のさらなる活躍に期待が寄せられます。



門別町農協事務所前に1位を祝う看板が設置されました

新たな町の名物に タコロッケ商品化に向けて 日高町商工会青年部の取組

・タコロッケの誕生

日高町商工会青年部のメンバーが、「町の特産品は何だろうか？」という疑問から開発が始まり、何度も会議を重ね、行きついたのが「タコ」でした。

令和元年、数種類の試作品の中からタコロッケが完成。イベント出店と改良を重ね、PR活動を続けました。



完成した「タコロッケ」

・なまらうまいっしょ！グランプリ

令和元年9月に札幌ドームで行われた「第10回なまらうまいっしょ！グランプリ」に出店したタコロッケ。18市町村が参加して各地のうまいものが



グランプリ表彰式と投票ボード

出そろ中、最多得票を獲得し見事グランプリに。タコロッケの名が知れ渡りました。

・小中学校の給食で提供されました

3月6日、町内小中学校の学校給食で日高町商工会青年部より提供いただいた「タコロッケ」を味わいました。タコロッケは日高産タコとじゃがいもを使用しており、地場産品を活用した学校給食の普及・充実に大いに役立ちました。



一口でばくっ。おいしい！

・商品化への道のり

イベントでの出店を重ねて行くうえで、家庭でも味わえないのかという声が聞かれるようになりました。現在、冷凍食品としての商品登録や販売先などを検討しており、条件が整い次第、販売できるよう進めています。今後のタコロッケの動向に注目です。



行列ができるタコロッケ販売